



特定医療法人社団

鵬友会 ニュースレター

鵬友会ホームページ アドレス
<http://www.hoyukai.org/>

第143号

発行:2018年3月15日

発行責任者:

特定医療法人社団 鵬友会

2018年度診療報酬改定レポート

～ 湘南泉病院の立ち位置について ～

湘南泉病院 院長 末盛 彰一



1. はじめに

少子高齢化の2025年問題への対応として準備されてきた地域包括ケアシステムがいよいよ泉区においても本格化してきました。2018年度の医療・介護診療報酬同時改定は、まさに地域包括ケアシステム制度の定着をより加速させるための改定です。湘南泉病院にとっても重要な案件があり法人本部の指示で対応策を検討している状況です。職員の皆様にも基本的情報を共有していただきたいと思います。

2. 急性期病院としての湘南泉病院の立ち位置

今回の改定では、急性期病床は、看護基準7:1は1種類、10:1はその看護重症度の比率で6種類に分類されました。もともと、7:1の急性期病床削減が目的ですから、7:1の基準はさらにハードルを上げてあります。早く、10:1に移動していただきたいです。湘南泉病院は、10:1で在院日数21日以内、看護重症度27%以上、在宅復帰率算定なしのクラスで申請予定ですが、これは、現状とほとんど差がないのでクリアできると考えています。入院基本料も同額なので収益性は変化なしということになります。湘南泉病院は現状の継続でいいだろうということで、やや緊張感は乏しいのが実情です。ただ、周辺の急性期病院がどういう対応をするかで医療環境は大きく変化します。全く安心はできないのです。

今回の改定では、地域包括病床も6段階に分類されました。患者重症度、在宅復帰率を考慮し、より

細分化されました。急性期病床と同等の治療を行い頑張っている病院へのご褒美と急性期病床からの転換を考えている病院への後押しを行ったと思われまます。当院は地域包括ベッド15床を運用していますがグレードの低いクラスで、在宅復帰率をクリアしなくてよい条件でした。そのため、包括診療報酬が低かったのです。しかし、今回の改定ではさらに減額されることとなりました。そのため、本部の方針で、一旦、地域包括ベッドは返上し、156床をすべて急性期病床とし稼働させることとなりました。今後、在院日数、占床率、収益性、職員の負担など、冷静に判断し地域包括ベッドの運用を再検討していきたいと考えています。

3. おわりに

湘南泉病院は24時間対応する救急病院として着実に成長してきました。診療・ケアレベルの向上にたゆまぬ努力をしてきました。泉区において急性期医療を頑張っている病院として、次第に認識されるようになってきました。一方、今回の診療報酬改定を皮切りに地域包括ケアシステム制度成熟の過程、すべての病院は生き残りをかけた新たな競争に入ることとなります。現状に満足することなく、さらなる高みを目指しましょう。「受診を希望される患者をちゃんと受け入れて、標準治療とケアをちゃんと行う。」 当たり前のことですが、その地道な実践こそが基本です。

職員の皆さん、ともに頑張りましょう。

看護師不足が続く中で、資格を持ちながら看護職に就いていない「潜在看護師」の活用が求められています。しかし、医療技術の進歩は日進月歩。ほんの数年職場を離れている間に以前習得した知識や技術では対応しきれないこともあります。そういった不安などから、看護職への復職を躊躇している人も少なくないと言われています。

そういった現状により、この度、横浜市看護師復職支援事業の一環として、聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院、上白根病院、湘南泉病院の3病院で横浜市近郊に在住する潜在看護師5人に対し、医療現場の見学及び、医療機器の取扱い、看護技術等の体験機会を設けた看護師復職支援研修を行いました。

【主な実施内容】

- 1日目： 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院 H30.1/19 (金)
「医療政策と最近の看護の動向」「医療安全の基本とKYT」
- 2日目： 湘南泉病院 H30.1/26 (金)
「感染予防の基本と実際」 担当：医療安全専従看護科長 星野 真由美
- 3日目： 上白根病院 H30.2/2 (金)
「安全な採血技術を身につける」「注射・輸液管理の基本と実際」

【湘南泉病院での実施内容】

- 10:00～10:10 オリエンテーション
- 10:10～10:40 講義：「病院感染の基本的な考え方」
- 10:40～12:00 講義：「感染経路別予防策の実際」
- 12:00～13:00 昼休憩
- 13:00～14:30 演習：①手指消毒体験
②医療廃棄物処理の実践
③予防衣の着脱の実践
- 14:30～15:00 施設見学
- 15:00～15:30 振り返り



星野科長による講義風景



ひな祭り ～ほうゆう保育園～



寒さの中にもほんの少しずつ春の匂いを感じられるようになった3月2日(金)に、一昨年ご近所の方からいただいた7段の見事なひな人形を飾り、「おひなまつりの会」を催しました。大きな7段飾りを見て、子どもたちはじーっとみとれていたり、お家に小さいのがあるよと教えてくれたりしました。